

学習課題（中学校2年生）



【社会】

＜学習内容＞ 開国と幕府の終わり

○欧米諸国が来航する中で、人々はどのような対応をしていたのでしょうか、取組シートやノートにまとめてみましょう。

＜取り組み方＞

- (1) 「近代化」を進める欧米諸国の来航は、東アジアにどのような影響を与えたのだろうか。
- (2) ききんや財政の悪化に対して、諸藩や幕府はどのような改革を行ったのだろうか。
- (3) ペリーらの来航は、日本にどのような影響を与えたのだろうか。
- (4) 江戸幕府はどのようにして倒れていったのだろうか。



（まとめ）

武士の政権である江戸幕府が倒れた理由について、社会の変化・諸藩の動き・対外関係の三つの面から説明してみよう。

＜学習のヒント＞

- (1) 南京条約で決まったことを三つ、教科書 P160～161 の本文から書き出してみましょう。また、アヘン戦争の状況が、幕府の政策にどのような影響を与えたか説明してみましょう。
- (2) 改革に成功したおもな藩の名称と、このころ幕府が行った改革の名称を、教科書 P162～163 の本文から書き出してみましょう。また、改革に成功した藩の政策に共通している点と、幕府の改革が失敗した理由を説明してみましょう。
- (3) 日本とアメリカで結ばれた条約とその内容を、P164～165 の本文から書き出してみましょう。また、この時期に始まった外国との貿易が、日本の経済や社会に与えた影響を説明してみましょう。
- (4) 倒幕を進めた勢力と、その中心となった人物を、教科書 P166～167 の本文から書き出してみましょう。また、徳川慶喜が大政奉還をしたねらいに注目して、どのような動きによって幕府が倒れていったのか、説明してみましょう。